青 畜 第 6 4 7 号 令和 7 年 1 0 月 2 0 日

公益社団法人 青森県獣医師会会長理事 殿

青森県農林水産部畜産課長 (公印省略)

北海道苫小牧市で回収された死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5亜型)の検出に伴う防疫対策の再徹底について

このことについて、令和7年10月17日付け事務連絡で農林水産省消費・安全局動物衛生課家畜防疫対策室長から「北海道苫小牧市で回収された死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)の検出について」の通知があったのでお知らせします。

つきましては、貴会員等に対して、本通知及び令和7年9月11日付け青畜第387号で通知した防疫対策を再徹底してくださるよう周知をお願いいたします。

記

○ 通知の内容

令和7年10月17日、北海道苫小牧市で回収された死亡野鳥に対するウイルス遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出され、環境省から別添のとおりプレスリリースされたことから、改めて関係者に対して厳重な警戒を促すこと。

担当: 畜産課 衛生·安全G 漆山 TEL 017-734-9498

017-722-1111(内線4819)

FAX 017-734-8144